

ボランティア・ビューロー主催 熊本復興支援隊

被災地で貢献できることを考える



ボランティア・ビューロー主催「熊本復興支援隊」が2月下旬から3月上旬にかけて、3期(各2泊3日)にわたり実施され、延べ41人の学生が参加した。

昨年4月14日に発生した熊本地震に被災した熊本県益城町で被災地の現状を視察することとして参加した。

1日目には熊本国際交流センターにおいて、熊本市社会福祉協議会および熊本ソフィア会(同窓会)から講師を迎え、災害当時の状況について講話が行われた。

2日目には、当時最も揺れが大きく被害が甚大であった熊本県益城町で被災地の現状を視察。木山仮設住宅を訪問し、担当者から現状の問題点などの話を聞いた。また避難所であった町立広安西小学校では校長先生から話を聞くとともに、小学生と遊ぶなどの交流を行った。熊

本県立大学では教員・学生との意見交換会を実施した。震災当時、熊本県立大学の学生たちはボランティアのグループを結成。食料配布や交通整理、トイレ整備など、さまざまな避難所の運営に中心的な役割を果たした。

3日目には熊本県庁から講師を迎えて「ふるさとワーキングホリデー」について説明が行われた。最後はグループに分かれて「もしも東京で震災があったら、自分たちは何が出来るか」などについて話し合うことも行われた。

2月25日、タイ北部のチェンマイ市において、「第12回北部タイ大学生日本語スピーチコンテスト」が開催された。本学は2010年から同コンテストを後援しており、毎年、優勝者へ2015年度に本学へ留学したパツタリン・サイパットさんが、留学生活の様子について多くの写真とエピソードを交えながら紹介した。厳正な審査の結果、パツタリンさんが優勝し、ヤオ大学教養学部日本語学科2年生のサシナッチャー・チャムルーンさん

優勝したサシナッチャー・チャムルーンさん

2017年度学費の請求と納入期限について

(1) 学部生・大学院生・助産学専攻科生 <下記(2)以外の者>

発送日・納入期限	学部生・助産学専攻科生	大学院生
分納一期・春学期振込用紙発送	4月11日(火)	5月2日(火)
納入期限	4月25日(火)	5月16日(火)
分納二期・秋学期振込用紙発送	9月28日(木)	
納入期限	10月12日(木)	

注 2017年度新入生は、入学手続金で年額授業料及び在籍料の半額が未納の場合に限り、分納二期振込用紙を送付します。

(2) 国際教養学部生・下記専攻所属であり修業年限外の大学院生

- ① グローバル・スタディーズ研究科グローバル社会専攻
- ② 地球環境学専攻地球環境学専攻(秋入学及び国際環境コース)
- ③ 理工学研究科理工学専攻グリーンサイエンス・エンジニアリング領域

発送日・納入期限	春学期	秋学期
振込用紙発送	5月2日(火)	10月19日(木)
納入期限	5月16日(火)	11月2日(木)

ひと 日赤ユースボランティア

各国の若者と連携



総合グローバル学部3年 金森早紀さん

日本赤十字ユース委員 世界の30歳以下で構成されたボランティア活動の副委員長を務める金森早紀さんにとって、ボランティア活動は常に身近な存在だった。高校で留学したフロリダでも、飼いのいないペットのケアや海岸清掃などに取り組んだという。

日本赤十字社との出会いは2年生の時。本学と日本赤十字社との協定に基づきプログラムへの参加をきっかけに、日本赤十字ユース委員会を立ち上げるプロジェクトに加わった。同委員会は、世に

1日目には熊本国際交流センターにおいて、熊本市社会福祉協議会および熊本ソフィア会(同窓会)から講師を迎え、災害当時の状況について講話が行われた。

2日目には、当時最も揺れが大きく被害が甚大であった熊本県益城町で被災地の現状を視察。木山仮設住宅を訪問し、担当者から現状の問題点などの話を聞いた。また避難所であった町立広安西小学校では校長先生から話を聞くとともに、小学生と遊ぶなどの交流を行った。熊

は、インドで開催されたアジア閣僚級災害リスク軽減会議に、学生でありながら日赤代表として抜擢され、防災先進国としての日本の取組みなどについて発表した。初めて国際会議への参加にも関わらず、同行する職員はおろか、学生の参加者もほとんどいなかったが、「学生の自分が日赤代表を務めることに大変なプレッシャーを感じた」という。

このほかにも、香港に赴いて現地のユースボランティアと共同で人道支援に関する研修に参加したり、貧困家庭の子どもたちを対象にした教育支援活動に携るなど、国内

2017年度 学生定期健康診断の案内

1. 健康診断日程表(表内の時間は受付時間です。健診は受付後、1時間~1時間半かかります。)

*神・神学部、文・文学部、総・総合人間科学部、法・法学部、経・経済学部、外・外国語学部、グ・総合グローバル学部、国・国際教養学部、理・理工学部

月日	受付時間	性別	対象学部・大学院
4月3日(月)	9:30~10:10	4年(文)	対象学部・大学院
	10:30~11:20	4年(外)	
	13:20~14:30	3年(外・グ・国※2)	
4月4日(火)	9:30~9:40	男子	1~4年(看護学科、看護学専攻(新入生・在校生))
	9:40~10:00	女子	
	10:10~10:40	女子	
4月5日(水)	9:30~10:00	男子	1~4年(看護学科)
	10:10~10:40	女子	
	10:50~11:20	女子	
4月6日(木)	9:30~10:00	男子	1~4年(看護学科)
	10:10~10:40	女子	
	10:50~11:20	女子	
4月7日(金)	9:30~10:10	男子	1~4年(看護学科)
	10:30~11:20	女子	
	13:20~14:30	女子	
4月8日(土)	9:30~10:10	男子	1~4年(看護学科)
	10:30~11:20	女子	
	13:20~14:30	女子	
4月10日(月)	9:30~10:10	男子	1~4年(看護学科)
	10:30~11:20	女子	
	13:20~14:30	女子	
4月11日(火)	9:30~10:10	男子	1~4年(看護学科)
	10:30~11:20	女子	
	13:20~14:30	女子	

2017年度一般入学生試験(第1次試験)が2月3日から9日まで四谷キャンパスにて行われた。試験方式の異なる国際教養学部、理工学部英語科を除く。

3日は3年目となるアカデミック英語能力判定試験(TEAP)を利用した全学科統一の一般入試(TEAP利用型)を実施。志願者数は2万4817人であった。TEAP利用型と学科別を合わせた志願者数は2万9277人になり、昨年度より1500人以上の増加となった。

最終合格者数(補欠入学者許可者数含まない)は、全学科合計4845人(昨年は5176人)であった。また、今年度から補欠者には、補欠順位を付けて発表する方法に変更された。

なお、試験実施に係る統計資料は、2018年度の「入学生試験資料」(2017年5月発行予定)に掲載する。また、本学Webサイトなどで公表する。

「誰かのために尽くすことが、自分のやりがいの分野に興味を持っていたいことにつながり、高校生の時に参加した衣料品メーカーの活動を振り返る。現在は就活活動のため、ボランティアに充てる時間の確保に苦労することもある」と話す。

小さい頃から国際協力の分野に興味を持っていて、自分なりに夢が明確になっただけでなく、自分たちがグローバル学部第一期生として入学したことに誇りを感じている。

2017年度一般入学生試験(第1次試験)が2月3日から9日まで四谷キャンパスにて行われた。試験方式の異なる国際教養学部、理工学部英語科を除く。

2017年度一般入学生試験(第1次試験)が2月3日から9日まで四谷キャンパスにて行われた。試験方式の異なる国際教養学部、理工学部英語科を除く。